

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

御注意

2

1

新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所（課税地）の市町村長に送付してください。
また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。

転勤等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。
ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。

年 度												1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度				
下 諏 訪 町 長 令和 年 月 日提出 （特別徴収義務者） 給与支払者												特別徴収義務者 指 定 番 号				
												宛 名 番 号				
												担 連 当 絡 者 先	所 属			
													氏 名			
													電 話		内線	
給 与 所 得 者	フリガナ					(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異 動 の 事 由		異動後の未徴収税額の 徴収方法				
	氏 名	[旧姓]				円	月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 円 円	月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 円 円	年 年 年 年 月 月 月 月 日 日 日 日	1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額不定期 6. 合併・解散 7. その他 {特別徴収不可} 右から 番号を 記入		1. 特別徴収継続 ②に記入 2. 一括徴収 ①に記入 3. 普通徴収 (本人納付) 右から 番号を 記入				
	生年月日	年 月 日														
	個人番号															
	1月1日 現在の住所	〒														
	異動後の住所	〒														
①.給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。																
一 括 徴 収 の 理 由		徴 収 予 定				一括徴収した 税額は 月分で納入 (翌月10日納期)										
1. 異動が令和 年12月31日までで 一括徴収の申出があったため (月 日申出) 2. 異動が令和 年 1月 1日以降で 特別徴収の希望がないため		徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額)												
		・	円	円												
		・	円													
		・	円													
②.転勤等による特別徴収届出書(新勤務先で記入)																
新しい勤務先では 月割額 円を 月分から徴収し、納入します 納入書 (町送付) ☐ 使用する ☐ 使用しない		(特別徴収義務者) 給与支払者	所 在 地	〒				特別徴収義務者 指 定 番 号								
			フリガナ					連 絡 先	係							
			氏名又は名称						担当者							
			代表者の職氏名						電話							

※ 7.その他[特別徴収不可]を選択された場合は次のいずれかの理由を選択してください。

1 (普B)	他の事業所で特別徴収 (例：乙欄適用者)
2 (普C)	給与が少なく税額が引けない (例：年間の給与支給額が9 3万円以下)
3 (普D)	給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)
4 (普E)	事業専従者 (個人事業主のみ対象)